



19振建第15号
平成19年 4月19日

国土交通省道路局長 殿

池田町長 山崎 袈裟盛



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について(回答)

このことについて、下記のとおり回答いたします。

記

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - 渋滞対策(バイパスの整備、交差点の改良)
 - ネットワークがつながっていない高速道路の整備
 - 通勤、通学、通院などの日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備
 - バリアフリー対策(歩道の段差の解消等)
 - 交通安全対策(通学路を主とした歩道の設置)

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - 道路の建設や管理にかかるコストをもっと減らす努力をする
(工法の工夫や新技術の活用等)
 - 個別の事業のスピードアップを図るなどスケジュール管理を徹底する
 - 入札契約の適正化など事業の透明性を確保する
 - 現在ある道路をもっと有効に活用する
(高速道路料金の引き下げ、インターチェンジの増設など)

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること
 - 地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」の早期整備促進をされたい
 - 市町村道整備に対する国庫補助事業の拡大をされたい
 - 道路特定財源は堅持し、目的達成のため努力されたい

以上